

変換指定子

printf()の変換指定子 けた指定なし

変換指定子	出力例	意味
%d	127	引き数を 10 進数の整数で出力する
%u	65535	引き数を符号なし 10 進数で出力する
%x	7f	引き数を 16 進数の整数で出力する
%f	1.270000	引き数を少数点形十数で出力する
%e	1.235923e + 003	引き数を指数形実数で出力する
%c	a	引き数の表す一つの文字を出力する
%s	abc	引き数で示された文字列を出力する

printf()の変換指定子 けた指定あり

変換指定子	出力例	意味
%5d	□□127	5 けた確保して右詰めで 10 進数の整数を出力する
%05d	00127	5 けた確保して右詰めで 10 進数の整数を出力(空白を 0 でおく)
%-10d	127□□□□□□□	10 けた確保して左詰めで 10 進数の整数を出力する
%04x	007f	4 けた確保し右詰めで 16 進数の整数を出力(空白を 0 で置く)
%7.3f	□□1.270	少数点を含めた 7 けたを確保し少数部分を 3 けたで実数で出力する
%10.3e	1.236e + 003	10 けた確保し少数部分 3 けた指数形式で実数を出力する
%5c	□□□□a	5 けた確保し右詰めで文字を出力する

scanf()の変換指定子

変換指定子	入力例	意味
%d	35	10 進数の整数(int)を入力
%u	65535	符号なし 10 進数の整数(unsigned)を入力
%ld	-67	10 進倍長整数(long)を入力
%f	150.27	単精度実数(float)を入力
%lf	150.27	倍精度実数(double)を入力
%c	a	文字(char)を入力
%s	abc	空白を含まない文字列(char 型の配列)を入力

変数の型

バイト長は char 型以外は処理系による

ここでの値は一般的なもの

型指定子	バイト長	表現範囲
char 文字列	1	JIS コードで表現される 1 バイト文字、または-128 ~ +127 までの整数
unsigned char 符号なし文字列	1	0 ~ 255 までの整数
short int 短長整数型	2	-32768 ~ +32767 までの整数
int 2 バイトの処理系の場合 整数型	2	-32768 ~ +32767 までの整数
int 整数型	4	-2147483648 ~ +2147483647 までの整数
long int 倍長整数型	4	-2147483648 ~ +2147483647 までの整数
float 単精度実数型	4	約 -10^{+38} ~ 約 -10^{-38} , 約 10^{-38} ~ 約 10^{+38} までの実数 および 0
double 倍精度実数型	8	約 -10^{+308} ~ 約 -10^{-308} , 約 10^{-308} ~ 約 10^{+308} までの実数 および 0